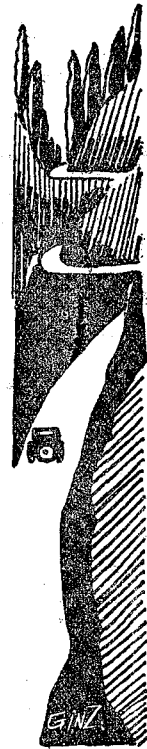


批評と紹介



神戸裏山観光

ドライヴ・ウェイの一部開通

王 之 波

神戸は國際都市としての歴史を有し天恵の勝地を占めて
北方に東西六甲摩耶再度の諸山を負ふて、南方大阪灣に臨

道路が、計畫さるゝに至つたものである。其の計畫の一部
として

み、和田岬、湊川、生田の三洲突出して海波靜かに天下の
良港であるが、市背の山嶽地帯を開發して市形を整ふる

神戸市では神戸山地開發事業を計畫し着々工事を進捗し
て居るか其の理由書を見ると、

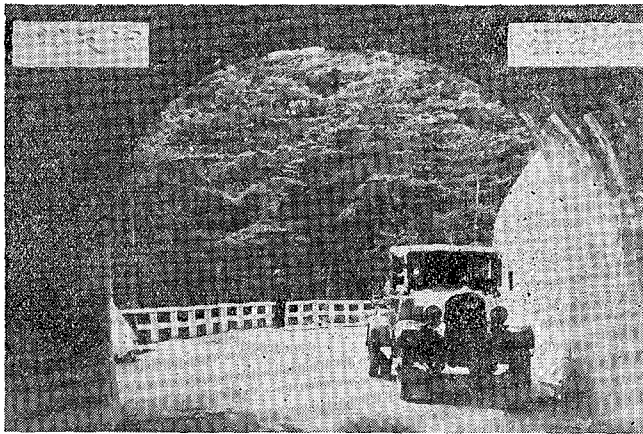
の必要がある、夫れで大神戸の裏山たる再度山、鹽ヶ原、

神戸山地開發事業計畫理由書

摩耶山、東西六甲山を経て、神戸から、寶塚に達する縦走

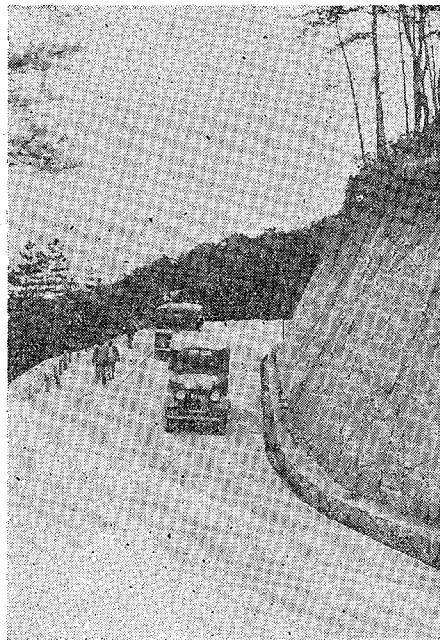
本市域面積二千四百七十萬餘坪、其中市街地部九百五十

餘萬坪ニ人口九十萬ヲ抱擁シ、人口密度平均一人當り十坪
 餘ニシテ極メテ過群ノ状態ニアリ。市街地ニ接續セル山地
 ニシテ水ノ
 便アル所ハ
 寸尺ノ地モ
 残サス家屋
 建築セラ
 ル、若シ山
 地ニシテ交
 通路ノ開設
 ニ飲料水ノ
 施設伴ハ
 、住宅並
 ニ幾多ノ公
 共的建築ヲ
 見ルヘク、



都市計畫區域決定ノ際モ山地面積ノ約二割ヲ開發シ、住宅

地域トシテ利用セハ過群生活緩和ニ資スヘシトセラレタ
 リ。又現在市街地ニハ數個ノ小公園アルノミニシテ、千五
 百有餘萬坪ノ廣大ナル山地コソ市民ノ保健休養慰樂ノ爲公



園的ニ開發スヘシトノ輿論ハ久シキ以前ヨリアリ。加フル
 ニ近時各地ニ於テ觀光施設改善充實セラル、ニ鑑ミ、本市
 背山ハ素ヨリ六甲山系ト阪神地方有數ノ觀光地タル有馬、

寶塚、甲陽公園等ト連絡スル回遊路ノ計畫アリ、已ニ六甲ヨリ寶塚ニ至ル道路開設セラル。若シ本事業路線終點ヨリ六甲ニ連絡スレハ市ノ中央ヨリ風光明媚遼闊雅史蹟ニ富ム山地ノ一大觀光道路完成セラレ、内外觀光客ノ誘致ハ勿論沿道土地開發ノ大動脈トナルヘク、其ノ開發ニ當ルヤ勿論風致ノ維持ハ極メテ肝要ニシテ細心ノ注意ヲ要スヘシ。叙上ノ如ク本事業ハ實ニ市民多年ヲ翹望タル山地開發ノ第一歩タルノミナラス、蓋シ阪神兩都幾百萬人ノ身心保健ニ資スル國家的事業タリ。

とあつて今日開通した部分は失業應急山地開發土木事業諏訪線で總工費五五二、八五二圓で内國庫補助一五一、五五五圓市債四〇一、二〇〇圓一般歳入六七圓を以て財源とし市の直營工事に依り昭和八年七月施工に着手した。幅員は七米内六米をコンクリート舗装とする。而して最急勾配は十分三、最少、曲線半径は七・五〇米六・〇〇〇米である。即ち城臺から錨山再度山を越へて鹽ヶ原即ち修法ヶ原まで斜面を縫ひ頂上を越へて蜘蛛六千メートルの觀光ドライ

ヴ・ウエーである。去る六月二十一日開通式を舉行了た。

再度山大龍寺では此の開通式を記念する爲めに開通式舉行の二十一日から十日間國寶觀世音菩薩の御開帳を爲した。自動車を驅つて登山すれば曲餘曲折しながら、目前に展開され行く海、島、港、市街、山の尾根たて横に走る幅せまき道は絶景と言はんか素晴らしいと言はんか、六甲山のドレイヴ・ウエーをも凌ぐ勝景である錨山を越ゆると南方の風景は東方に轉し布引水源地から遙かに靨鬱として、大阪灣和歌山方面は勿論、淡路、友ヶ島も一望の中におさまり綠濃き初夏の山々峰々の中に鶯の聲も耳にきこゑ全く心氣恍惚として身仙境に在る思ひあらしむるの趣がある。

ガ
ン
タ
ク

- 近江路は黄にかすみまた紅にかげろろに遠ざかり行く遍路哉
- 水碧く島はおぼろに鳥の聲